

学生向け接種会場 高崎経済大に設置

高崎市、大学内は県内初

高崎市は7日、新型コロナウイルスワクチン接種について、同市の高崎経済大キャンパス内に、希望する学生を対象とした臨時の接種会場を設けると発表した。市によると、自治体が大学に臨時会場を設けて学

生対象に接種するのは県内で初めて。

全国的に20代の陽性者が多いことや若者の接種率が高いことから、よりスムーズな接種につなげるため大学内での接種を決めた。他の大学

や専門学校でも希望があれば、臨時の接種会場を設ける考え。市が確保している米ファイザー製ワクチンを用いる。

大学側がホームページなどで希望者を募集。人数に応じて接種日、時間帯を設定し、市が医療従事者を確保して派遣する。夏休み明けの21日からの実施を想定している。

市は接種を希望する学生が千人程度いるとみている。接種日は3日間前後と見込み、1月内には完了し

たい」としている。

富岡賢治市長は「若者が身近な場所で接種しやすいようにし、感染防止に努めたい」とコメントした。

(米原守)